



川崎大師ロータリークラブ週報

例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館

例会日: 毎週水曜日 PM12:30

事務局: 〒210-0812 川崎市川崎区東門前1-15-10 カ-サ石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第42期

会長 竹中裕彦

副会長 坂東保則

幹事 岩井茂次

SAA 飯塚元明

第2015回(本年度 第9回) 例会 平成26年9月3日 晴れ

●司会 飯塚 元明 SAA
●点鐘 竹中 裕彦 会長

●斉唱 ♪ソングリーダー 須山 文夫 会員
「君が代」「奉仕の理想」

本日のゲストの紹介 竹中 裕彦 会長

川崎南RC 成田 幸雄 様

新横浜RC 佐藤 佳一 様

猪狩 佳亮 様

来訪ロータリアンの紹介 飯塚 元明 SAA

本日来訪ロータリアンの方はございません

会員入会祝

| | |
|-----------|------------|
| 長島 亨 会員 | S 48年4月5日 |
| 久保 博和 会員 | H 11年9月8日 |
| 増田 昌美 会員 | H 11年9月29日 |
| 矢野 清久 会員 | H 15年9月24日 |
| 澤口 みよ子 会員 | H 24年9月19日 |

会員誕生祝

| | |
|-----------|-------|
| 宮山 光男 会員 | 9月23日 |
| 炭谷 博功 会員 | 9月24日 |
| 白石 浩司 会員 | 9月16日 |
| 秦 琢二 会員 | 9月2日 |
| 小林 勇次 会員 | 9月1日 |
| 飯塚 元明 会員 | 9月6日 |
| 竹内 祥晴 会員 | 9月17日 |
| 永松 慎太郎 会員 | 9月24日 |

高濱 玲奈 会員 9月23日

奥様誕生祝

布川 二三夫 会員奥様 良子 様

船山 昭三 会員奥様 照子 様

宮山 光男 会員奥様 富枝 様

安藤 賢一 会員奥様 和子 様

倉成 保巳 会員奥様 照子 様

渡辺 富士夫 会員奥様 初子 様

飯塚 元明 会員奥様 百合子 様

出井 宏樹 会員奥様 さち恵 様

今週の花言葉 横山 俊夫 花委員長

9月3日(水)のお花

ヒペリカム 花言葉・・・[きらめき]

花の名は、ギリシャ語の hyper (上) と eikon (像) で、祭典で魔除けの像の上に花が置かれていたことから名づけられたそうです。仲間にはキンシバイ(金糸梅)



会長報告 竹中 裕彦 会長

1. 先週より重ねての連絡になりますが、次週は第3回クラブ協議会です。

次年度理事・役員と次々年度会長の選出方法を諮問させて頂くのと中村ガバナー補佐をお迎えしクラブの活動についてご指導頂く大切な協議会となっております。全会員の方の出席をお願い致します。

2. ガバナー月信9月号が届いております。10/15に卓話をして頂くエソダ・バスネットさんの記事が載っております。
3. 他クラブの例会変更の案内を回覧しておりますので、メイクアップの参考にして下さい。
4. 本日13時45分より第3回定例理事会を開催致しますので、理事・役員の方はご出席下さい。

出席報告

出井 宏樹 出席委員長代理

| | 会員数 | 対象者 | 出席 | 欠席 | 出席率 | |
|---------------|-----|-----|----|-------|-------|---|
| 2015回 | 57 | 48 | 38 | 10 | 79.17 | % |
| 2013回 | 56 | 48 | 39 | 9 | 81.25 | % |
| 前々回の修正・メイクアップ | | | 1 | 修正出席率 | 83.33 | % |

メイクアップ

竹内 会員

スマイルレポート(ニコニコボックス)

坂東 保則 副会長

川崎南RC P.G 成田 行雄 様

皆様ごきげんよう。久しぶりに故郷に帰って来たような気分です。これからも参りますのでよろしく。

新横浜RC 地区RAC委員長 佐藤 佳一 様

本日ご挨拶に参りました。宜しくお願いします。

中村 眞治 会員

成田さん、佐藤さん、ようこそお出でくださいました。

大崎さん入会オメデトウございます。大歓迎です。

船山 昭三 会員

つまらない話を聞いていただきますので成田PG様失礼いたします。

島岡 榮基 会員

お耳を汚します。

竹田 正和 会員

成田PGようこそ。

船山さん、島岡さん本日の卓話宜しくお願い致します。楽しみにしております。

小林 勇次 会員

船山さん、島岡さん本日の卓話楽しみにしております。宜しくお願い致します。

安藤 賢一 会員

入会予定者、猪狩さんをお連れしました。

女房の誕生日の祝いありがとうございました。

牛山 裕子 会員

8月31日米山奨学生・学友との夏季レクリエーションで清里→八ヶ岳→勝沼へバス旅行しました。白玉香さんは学友として参加し、バス中でのクイズ1等賞でした。博士論文を8月29日に専門誌へ投稿、掲載を待つのみです。鈴木米山奨学委員長、今後ともお力添えをお願いします。

竹中 裕彦 会長

猪狩さんようこそ川崎大師の例会へお越し下さいました。昼間に歌から始まる団体ですが、決して怪しい団体ではありません。

船山さん、島岡さん卓話楽しみにしております。

諸事あわただしい9月になりますが「Have passion! More exciting」

本日のニコニコのテーマ

「船山会員、島岡会員、本日の卓話 宜しくお願い致します。」

寺尾 巖・出井 宏樹・高濱 玲奈・船木 幸雄

沼田 直輝・細谷 重徳・中村 孝 各会員

卓話者の紹介

小林 勇次 プログラム委員長

船山昭三会員

私どもの昭和一桁生まれには、どうしても忘れることのできないのが、昭和20年8月15日、陛下のご詔勅があったということ。12時ぴったりでした。真夏の暑い日で、当時、ラジオを持っている家というのは、今でいうと三軒に一軒ぐらいですか。一つの隣組で一軒にあるぐらいで。その隣の家のラジオを外に聞こえるようにボリュームを挙げて頂きまして、七、八人で聞いたんですけども、陛下のお言葉が今みたいに分かるような言葉じゃなくて、そこに持ってきてガーガー雑音が入って何を言われたのかが分からない。そのうち終わりましたから15、16分経つと、戦争に負けたんだという人も、いやそうじゃない戦争を止めたんだという。私どもも2、3日して、陛下のご詔勅を終戦というふうに(受け取り)、終戦ということがはっきりしたわけですが。ポツダム宣言を受け入れて降伏したんだとい



うことにはもう間違いがないと。その時、私は 17 歳で、それまではまさか、まさかというようなことで一億一千万の玉だ、死ぬまで竹槍持っても国土を守るという思想の中で育ったものですから。

ただ、昭和 20 年から茫然として学校へ行くつもりもなくなった。また、その時には学校というよりもむしろ、今のコマツの前の池貝、そこで戦車をやっていて私も動員されてそこに行っていたわけですが、焼野原の中で、それからしかも敗戦、まあどうしていいのかわからない。父は当時松尾工務の日本冶金の作業場の代理人をやっておりまして、今でいう下請けと言いましょか。総合の下請けやっております。そういう中で、父は学校へ行けと、学校行けと言ったって、学校もない。軍需工場が全部止まりまして、池貝も当然そうだし、日本冶金も止まって、軍需工場が。そんな形で自分で何していいかわからない。たまたま、川崎を離れて、昭和 20 年から昭和 24 年まで九州へ行ったり、大阪に行ったり。いろいろ考えることがありまして、無駄な歳を過ごしました。

それでも、昭和 24 年、やっと過去の軍需工場も別な生産で仕事が始まるようになりましたので、父の方から、大阪にいた時に、人伝で、戻ってくるようにというので、昭和 24 年ですか、松尾組の、今でいう松尾工務店の、一応作業所という形で入社したわけですが、それで昭和 32 年ですか、松尾工務店の川崎出張所を作りました。出張所の所長になって、その時に始まったのが、一番先に私どもが関わったのが、今の浮島の埋め立てでございます。

浮島の埋め立ては、この前、大師の支所長さんがお見えに

なりましてちょっとお話がありましたと思いますけれども、大師の千鳥町、夜光町、大師河原、多摩川における 145 万坪の埋め立て事業を昭和 12 年に計画されて、昭和 18 年に戦争が厳しくなり、中断になっていたわけです。まあ大体七分どおりはできていたと思います。

本日の新聞に、昨日、（川崎大師平間寺の発祥と関わりが深い市臨海部の地域の由来などを記した）銘板が、もともと日本石油化学にあったものを、御大師様の貫首がお法要され、夜光に新銘板を設置した様子を神奈川新聞にて拝見させて頂いて、あの時の夜光町もその頃には埋まっておりました。

私、(昭和)32 年、松尾の川崎の所長で浮島の埋め立て、あの東亜港灣が全部の埋め立てをやったわけですが、それから道路や堤防、私がやったのは、その頃の堤防というのは、甲乙丙丁、大きさによって区別するわけですが、僕のほうは奥の堤防、今の多摩川からいすゞの間の土地、あそこのところへずっと多摩川沿いに敷いてある堤防がそうでございます。まあそんな堤防をやったり、浮島全体の埋め立て後は、それから護岸はゼネコンが幾つも入っておりますけれども、私の方は、どちらかという道路、その浮島の道路全部をやっていたわけでございます。まあそういう中で今の東燃、東燃石油化学で、そこができた埋め立ての土地が全部で 24 万 6 千坪。当時の価格で 32 億円。これあの東燃 15 周年記念の大きな雑誌がありまして、私どもが神奈川県企業庁から工事を引き受けたわけですが、東燃さんの方の買った土地というのは昭和 32 年 24 万 6 千坪、32 億円という金額で買っております。先々週ですか、殿町いすゞ、あそこ土地が売られた話を聞いて、その価格が神奈川新聞に出ておりました。その当時の浮島の価格は坪に合わせると坪 13000 円ぐらいで、日本冶金も 10 万坪貰っていますので。これはあの橋の手前ですから、まして技術化の日本冶金の土地の続きでございますので、という意味で坪一万円で買っております。今、殿町いすゞの土地は、約 50 万ぐらいしているような話です。考えてみますと、49 年の間で、土地だけは 50 倍近くになって来たという風に今思っております。

大体時間も来たようなので、ほんの雑駁な話だけでも、

まあそのような中で今までやって、松尾工務店を昭和 60 年に退社致しまして、それで自分の持っている会社と両方持っていましたので、その会社を、昨年、取締役役から株も全部を息子に渡し、会社の事務所は私のだと思っておりますので、家賃をもらって生活するようになりました。これから奉仕ができるかどうかわかりませんが、そんなつもりで毎日おりますので、昔のことを振り返る機会を頂きましたことに対して心から感謝申し上げます。以上でございます。どうも。

島岡会員



1979年2月に間もなく37歳になろうかという時に寺尾さんに呼ばれJ Cに入れと誘われたがあと3年すれば卒業なのでお断りを致しました。そうしたらすぐじゃあロータリーに入れといわれ断ることが出来ず了解をしました。当時の会長が故布川源蔵さんでした。

布川さんのところへ行けといわれ近くなのでいくと本を渡され説明を受け入会です。

当所は1年間止める機会を探しながらいましたが、両スポンサーから例会で顔を合わすごとに声をかけられ機会を逃してしまいました。1983年に布川源蔵さんから一番若いから汗をかけといわれ当時会長の田中達治の幹事をいたしました。冷や汗だらけの1年間でした。

この時、川崎東RCから川崎大師RCに名称変更がされました。入会4年目の事でした。バナーは現在のバナーですが名称はその時に変更になりました。1985年に子クラブを立ち上げると戸石特別代表・寺尾会員・故石川六郎会

員・故布野勝久会員・浅野会員5人と一緒に川崎中央RCを設立した。交換留学生もオランダのエリック、メキシコのマルコとお預かりをしました。36歳でロータリーに入会し現在72歳です。人生の半分をロータリーで過ごしたんだと思っています。仕事についてですが、10年前に息子が継がないということで旭プロパン商會を譲渡しました。旭プロパン商會は父と一緒に立ち上げたという生意気ですが、そう思っています。ですから2代目ではなく1.5代目と言っています。

現在はサンデー毎日になってしまいましたのでバラの手入れをしていました。その時に仕事上の先輩にさそわれ‘かわさき山歩会’にはいりました。山登りの経験は全くありませんでしたが大汗をかくて苦しい思いをしたあとに達成感や上からの眺望を経験していくごとに楽しくなり、今は生き甲斐になってしまった。月に2回のペースで山登りをしています。10年間で220回ほど山を登りました。山の良さは、山小屋・雲海の上のご来光・下山後の風呂とビール。山頂で神の存在や地球は回っているんだと実感しました。

今年も2000m以上の山に5回登ってきました。今後も体力の続く限り続けていきたいと思っております。

スケジュール予定

9月24日 (水)

大野ガバナー公式訪問

10月1日

会員卓話

鈴木 幹久 会員・野沢 隆幸 会員

次回例会 9月17日 (水)

卓話 震災派遣と消防活動について

川崎市消防局臨港消防署 若杉 武様

クラブ会報委員会

中村 孝/増田 昌美/牛山 裕子/内田 省治

永松 慎太郎/竹中 裕彦/水口 衛/須山 文夫